

平成 29 年度地域発元気づくり支援金事業総括書

事業名	清水高原遊歩道の森林資源活用
事業主体 (連絡先)	山形村 (山形村産業振興課)
事業区分	(5)環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	4,125,509 円 (うち支援金 : 2,570,000 円)

事業内容

山形村の清水寺周辺に整備された遊歩道は、平成 28 年 1 月の雨水被害による倒木のため、通行困難となっていた。

遊歩道約 6 km のうち、1.1km の整備を行い、倒木材を、薪や遊歩道に敷くチップ材として活用することで、森林環境の保全並びに景観向上を図った。

作業にあたっては住民参加を呼びかけ、森林保全に対する意識の高揚を図った。



事業効果

①通行不能となっていた遊歩道 1.1km の倒木が除去され、通行可能となった。

雨水被害により生じた倒木のうち、5 m³が薪として、3 m³がウッドチップとして活用された。

②本年度は、事業実施時期が秋であったことや、観光の中心となる清水寺が修繕工事中であったことから、翌年度以降の利用者増が期待される。

【目標・ねらい】

- ①倒木処理による環境保全・景観向上
- ②遊歩道利用者数の増加
- ③
- ④

※自己評価【B】

【理由】

遊歩道整備延長について、予定どおり 1.1km を実施。
村民協働作業により、森林保全に対する意識の高揚が図られた。

今後の取り組み

残る倒木についても、ウッドチップ化して遊歩道整備に活用する。

作業にあたっては、今回と同様に参加者を募り、森林保全に対する意識の高揚を図る。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある